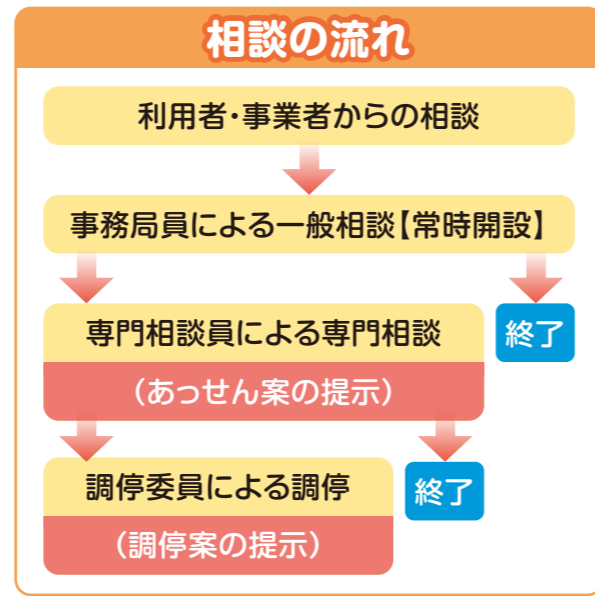


# 介護保険サービスの利用で、悩んだり、困ったりしていることはありませんか？

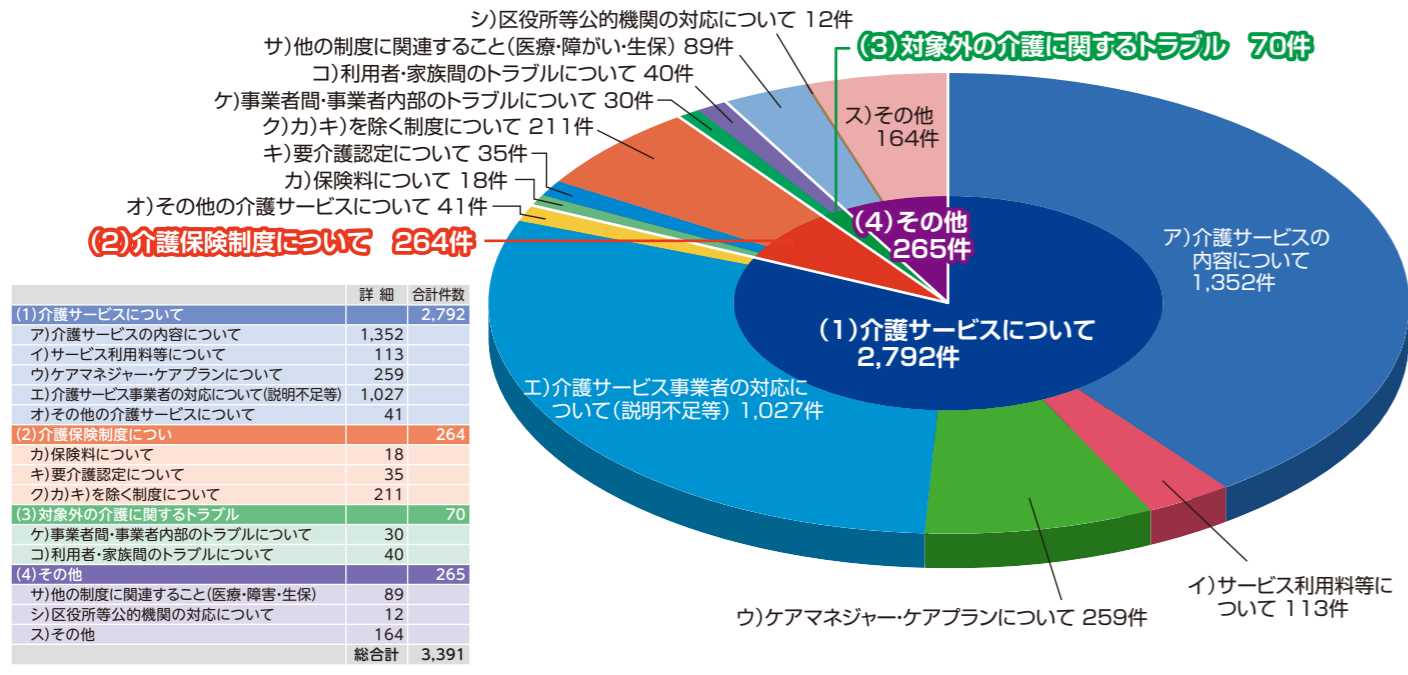
介護保険サービス等の利用者・家族と事業者双方の苦情・相談に対し、電話・来所による一般相談のほか、福祉・保健・医療・法律等、各分野の専門相談員によるあっせん、センターの調停委員による調停を行い、迅速に問題の解決を図ります。

## 【相談ができる方】

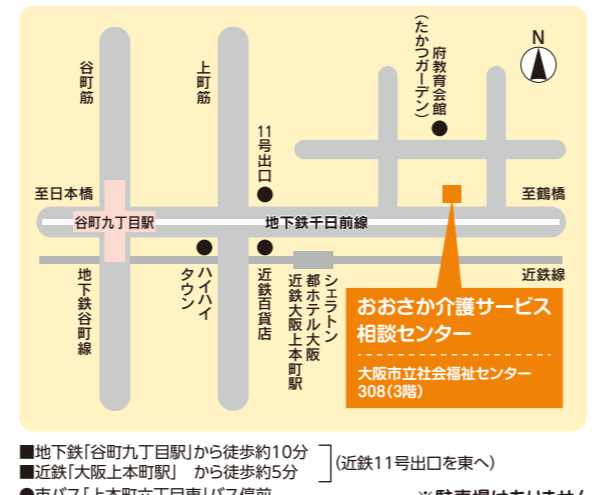
- 介護保険サービス等の提供を受けている大阪市内の利用者(本人またはそのご家族)
- 介護保険サービス等を提供している大阪市内の事業者
- 大阪市内の利用者のサービスを提供している大阪市内の事業者



## 平成29年4月～平成29年12月 苦情相談件数 (1,901件) ※相談内容が複数の項目に該当する件数を含み3,391件

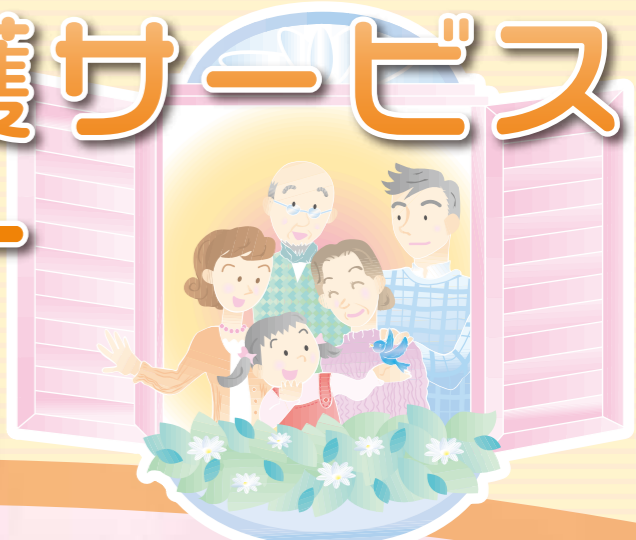


社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会  
**おおさか介護サービス相談センター**  
 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号  
 (大阪市立社会福祉センター308)  
 TEL. 06-6766-3800・06-6766-3855  
 FAX. 06-6766-3822  
 ホームページ <http://www.kaigo-osaka.ne.jp/>  
 メールでのご相談も受け付けています。  
**相談日時** 平日 午前9時から午後5時まで  
 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く



# おおさか介護サービス 相談センター だより 第29号

発行 2018年(平成30年)3月15日



## 「認知症」みんなで考えよう

**認知症について**  
 認知症は、誰もがなる可能性のある身近な病気です。いろいろな原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなることでさまざまな障がいが起こり、生活するうえで支障が出ている状態です。  
 平成24(2012)年時点で462万人、高齢者の約7人に1人と推計されています。平成37(2025)年には、認知症高齢者数は約700万人になると見込まれており、高齢者に対する割合は、約7人に1人から約5人に1人に上昇すると考えられています。

一方、大阪市では、平成29(2017)年4月1日現在、認知症高齢者数は約10万2千人と推計されています。全国の推計と同様に、認知症高齢者のさらなる増加が見込まれています。  
 認知症になっても安心して暮らすには、どうすればよいか考えることが大切です。  
**認知症は早期発見・治療を**  
 認知症は、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症などがあります。早期に発見し、早期に治療や適切な介護を受けることにより、住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができると言われています。

### 家族がつくった「認知症」早期発見の目安

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。  
 いくつか思い当たることがあれば、専門家に相談してみることがよいでしょう。

もの忘れがひどい	<input type="checkbox"/> 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる <input type="checkbox"/> 同じことを何度も言う・問う・する <input type="checkbox"/> しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている <input type="checkbox"/> 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う
判断・理解力が衰える	<input type="checkbox"/> 料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった <input type="checkbox"/> 新しいことが覚えられない <input type="checkbox"/> 話のつじつまが合わない <input type="checkbox"/> テレビ番組の内容が理解できなくなった
時間・場所がわからない	<input type="checkbox"/> 約束の日時や場所を間違えるようになった <input type="checkbox"/> 慣れた道でも迷うことがある
人柄が変わる	<input type="checkbox"/> 些細なことで怒りっぽくなった <input type="checkbox"/> 周りへの気づかひがなくなり、頑固になった <input type="checkbox"/> 自分の失敗を人のせいにする <input type="checkbox"/> 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた
不安感が強い	<input type="checkbox"/> ひとりになると怖がったり寂しがったりする <input type="checkbox"/> 外出時、持ち物を何度も確かめる <input type="checkbox"/> 「頭が変になった」と本人が訴える
意欲がなくなる	<input type="checkbox"/> 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった <input type="checkbox"/> 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった <input type="checkbox"/> ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる